



ジェネリックスキルとは

Literacy

リテラシー

知識を活用して
問題を解決する力

Generic Skills

ジェネリックスキル

ジェネリックスキルとは、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向のことで、河合塾ではリテラシーとコンピテンシーの2つに分けて捉えています。

Competency

コンピテンシー

自分と自分を取り巻く世界と
よりよい関係を築く力

習得した知識を現実の問題に活用することで育てられます。

大学入試でも社会の現実でも問題解決のプロセスは同じです。情報を取り込み、それを分析し、具体的な解決策＝答えを考えていくというプロセスです。こうしたプロセスとそれに必要な力を身につければ、生涯にわたって力強く生きていくことができます。



経験を振り返り、意識して行動することで育てられます。

社会で活躍する人の多くは決して一匹狼ではなく、他者を助け他者に助けられながら、大きな成果をあげています。課題に取り組む態度・姿勢のみならず、自分を信じ、他者とよりよい関係を築く力が求められているのです。



大学入試にも役立つ！

入試問題は単に知識を問うだけでなく、リテラシーも問う内容へと変ぼうしつつあります。

繰り返しトレーニングすることが必要です！

自分に必要な力を意識しながら何度もトレーニングすることでスキルが向上します。